

| | |
|------|---|
| タイトル | 伊豆の国市文化財シンポジウム 「上杉謙信逝くー韮山城が戦場になるのはなぜ?ー」の開催について |
| 担当課 | 教育部 文化財課 担当：仁科 (電話:055-948-1428 内線:2571) |

1 開催の目的

令和7年度の国史跡指定に向けて取組を進めている韮山城跡について、専門家による講演・パネルディスカッションを通じ、市民が広くその価値を理解し、保存・活用に向けた機運を高めることを目的とします。

2 開催要領

名 称：「上杉謙信逝くー韮山城が戦場になるのはなぜ?ー」

日 時：令和4年2月23日（水）13時00分～16時30分（開場12時30分）

場 所：伊豆の国市長岡総合会館（アクシスかつらぎ）大ホール
伊豆の国市古奈255番地

対 象：どなたでも

定 員：375名

参加費：無料（資料を300円で販売します。）

申込み：往復ハガキ（住所・氏名・連絡先を記載）

申込み先：〒410-2292 伊豆の国市長岡346-1 あやめ会館 2階

伊豆の国市文化財課内「韮山城跡シンポジウム」係 宛

その他：当市を対象に含む新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令されている場合には開催を中止するほか、状況により実施内容・形態等を変更する場合があります。

問合せ先：文化財課 電話：055-948-1428

3 概要

天正6年、“越後の龍”上杉謙信がこの世を去り、その養子である景虎と景勝の間で後継者を巡って「御館の乱」が起こります。当時、同盟関係にあった北条氏と武田氏は共謀してこの乱に介入しますが、“ある出来事”をきっかけに同盟関係は破棄され、戦闘へと発展していきます。武田氏の領土に接する駿東・伊豆地域は主戦場となり、韮山城にもピンチが訪れます。

遠い越後国で起こった乱によって、なぜ韮山城が戦場となったのか。その理由や周辺の城の情勢について、文献や発掘調査から明らかにしていきます。講演・パネルディスカッションを通じて、韮山城の境目の城としての役割を再検証します。

伊豆の国市文化財シンポジウム

上杉謙信逝く

— 蘆山城が戦場になるのはなぜ? —

令和4年2月23日 **水・祝**

13:00~16:30 (開場12:30)

会場／長岡総合会館 (アクシスかつらぎ) 大ホール

静岡県伊豆の国市古奈255番地

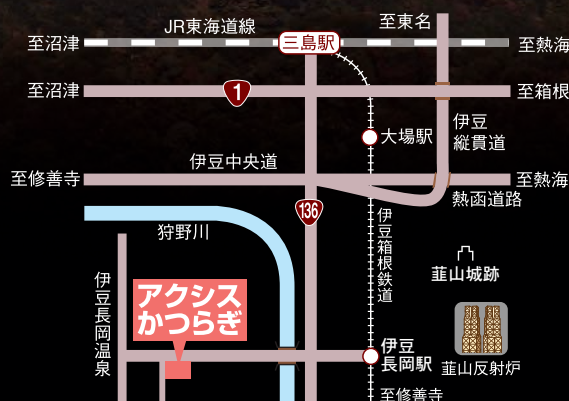
講 演

「また武田がやってきた!」 竹井 英文 (東北学院大学)
「合戦の動向と駿東・北伊豆の城」 望月 保宏 (静岡古城研究会)
「蘆山城を守った海の城」 木村 聡 (沼津市教育委員会)

パネルディスカッション

「上杉謙信逝く — 蘆山城が戦場になるのはなぜ? —」

コーディネーター: 齋藤 慎一 (江戸東京博物館)



※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。
また、車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越しください。

伊豆の国市文化財シンポジウム

上杉謙信逝く

— 菰山城が戦場になるのはなぜ? —

天正6年、“越後の龍”上杉謙信がこの世を去り、その養子である景虎と景勝の間で後継者を巡って「御館の乱」が起こります。当時、同盟関係にあった北条氏と武田氏は共謀してこの乱に介入しますが、“ある出来事”をきっかけに同盟関係は破棄され、戦闘へと発展していきます。武田氏の領土に接する駿東・伊豆地域は主戦場となり、菰山城にもピンチが訪れます。

遠い越後国で起こった乱によって、なぜ菰山城が戦場となったのか。その理由や周辺の城の情勢について、文献や発掘調査から明らかにしていきます。講演・パネルディスカッションを通じて、菰山城の境目の城としての役割を再検証します。

日時・会場

日時／令和4年2月23日[水・祝] 13:00～16:30 (開場12:30)

会場／長岡総合会館(アクシスカつらぎ) 大ホール

静岡県伊豆の国市古奈255番地

プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 開会・市長挨拶
- 13:05 開催趣旨 齋藤 慎一(江戸東京博物館)
- 13:25 講演①「また武田がやってきた! ～謙信死後の政治変動と菰山城周辺地域～」
竹井 英文(東北学院大学)
- 14:15 講演②「合戦の動向と駿東・北伊豆の城 ～その時、菰山城は…～」
望月 保宏(静岡古城研究会)
- 14:45 講演③「菰山城を守った海の城 ～伊豆長浜城と駿河湾海戦～」
木村 聡(沼津市教育委員会)
- 15:30 パネルディスカッション「上杉謙信逝く —菰山城が戦場になるのはなぜ?—」
コーディネーター: 齋藤 慎一

参加

- 参加費／無料(資料1冊300円で販売)
- 募集定員／375人(申込多数の場合市民優先で抽選)
- 応募方法／往復ハガキ(住所・氏名・連絡先を記載)
- 応募先／〒410-2292 伊豆の国市長岡346番地の1
伊豆の国市文化財課内「菰山城跡シンポジウム」係 宛
- 応募締切／令和4年2月10日(木) 当日消印有効
- 応募結果通知／令和4年2月15日(火) 発送

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、中止もしくは県外・市外からの参加をお断りする場合があります。

主催／伊豆の国市

協力／NPO法人菰山城を復元する会

〈往復ハガキの書き方〉

| | |
|---|---|
| 郵便往復はがき 63 4102292 伊豆の国市長岡346番地の1 「菰山城跡シンポジウム」係 宛 | (何も記入しない) |
| 郵便往復はがき 63 □□□□□□ ※郵便番号を記入 (自分の住所) (自分の名前) 〈返信〉 | (1) 住所 (2) 氏名 (3) 連絡先 (電話・メール) |

問合せ先／伊豆の国市文化財課 TEL055-948-1428